



2024.6.3第14号

森田 博

5年「魚のたんじょう」

ペットボトル水槽でメダカ飼育



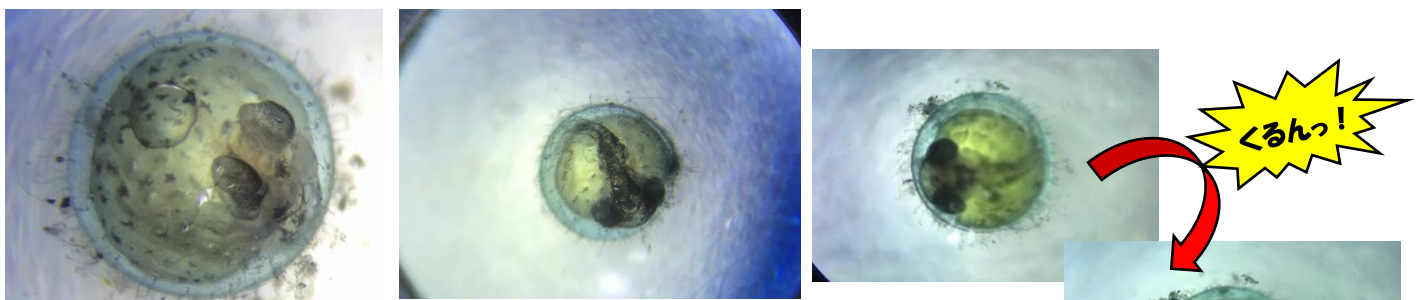
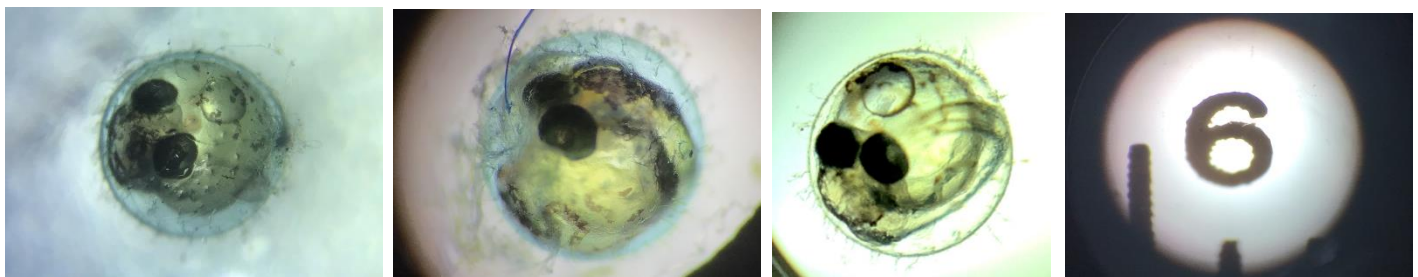
ペットボトル水槽でメダカを育てよう～顕微鏡でメダカの卵を観察～

5年「魚のたんじょう」の学習では、メダカの産卵時期に合わせて、ペットボトル水槽でのメダカの飼育を始めました。

理科専科通信 2022年7月20日19号掲載のメダカビオトープですが、体育館北隅に設置してから2年が経ちました。年々メダカの数が増え、また、児童から譲りいただいたメダカを放流したりしながら、200匹ほどに増えました。今年は、産卵数が非常に多く、卵の観察がいつでもできる状況です。

そこで、今年は、メダカの個体数に余裕がありますので、1班に1つのペットボトル水槽でメダカをメス1匹オス2匹を飼育することにしました。オス2匹に対してメス1匹にすることで、メスの取り合いが起こり、産卵数を高める目的です。私自身、メダカ飼育を趣味で始めて、18年目になります。その経験からメス：オス＝1：2で産卵数が高くなるというのが感覚としてあります。

児童が、双眼実体顕微鏡で観察し、タブレットで撮影したメダカの卵です。メダカの卵を観察する前に、定規の数字をくっきりとピントを合わせる練習をしてから、メダカの卵を観察しました。



運が良ければ、くるんっ！と動く瞬間に出会えます！  
 児童が撮影に成功しました！35秒から36秒の1秒間です！  
 動画視聴はこちらから→

